

# インターネット環境下における

## ネームサービスに基づいた分散オブジェクトの運用管理

(株)日立情報ネットワーク 開発センタ 勝本 孝司、栗山 淳、大平 文明、本川 祐治

インターネットを用いた企業情報システムの効率的な運用をサポートし、TCOを削減するために、統合的な運用管理システムが利用されている。本発表では、インターネット上に配置された業務アプリケーション、特に分散オブジェクトで実装されたアプリケーションを運用管理するための、ネームサービスに基づいた運用管理システムについて検討した。また、このシステムの汎用性を高めるために、分散オブジェクトを既存の運用管理ツールからインターネット経由でシームレスに管理する方法を検討した。

インターネット上の分散オブジェクトは、DNSと等価な機能を提供する専用のネームサービスによってそのアドレス情報を管理されている。それ

ゆえ、ネームサービスに障害が発生した場合、そこに登録している分散オブジェクトを参照することができなくなる。このようなネームサービスと分散オブジェクトとの関連性を考慮して、ネームサービスに障害が発生した場合、対応する分散オブジェクト全体の障害としてグループアラートを通知するシステムを考えた。

次に、分散オブジェクトを既存の運用管理ツールから管理する方法を考える。一般的に、既存の運用管理ツールから分散オブジェクトを直接参照することはできない。そこで、今回のシステムに、既存の運用管理ツールと分散オブジェクトのゲートウェイとしての機能を与えた。これは、管理エージェントと呼ぶ分散オブジェクトが行う。

### 例. 分散オブジェクトの運用管理システムとインターネット

